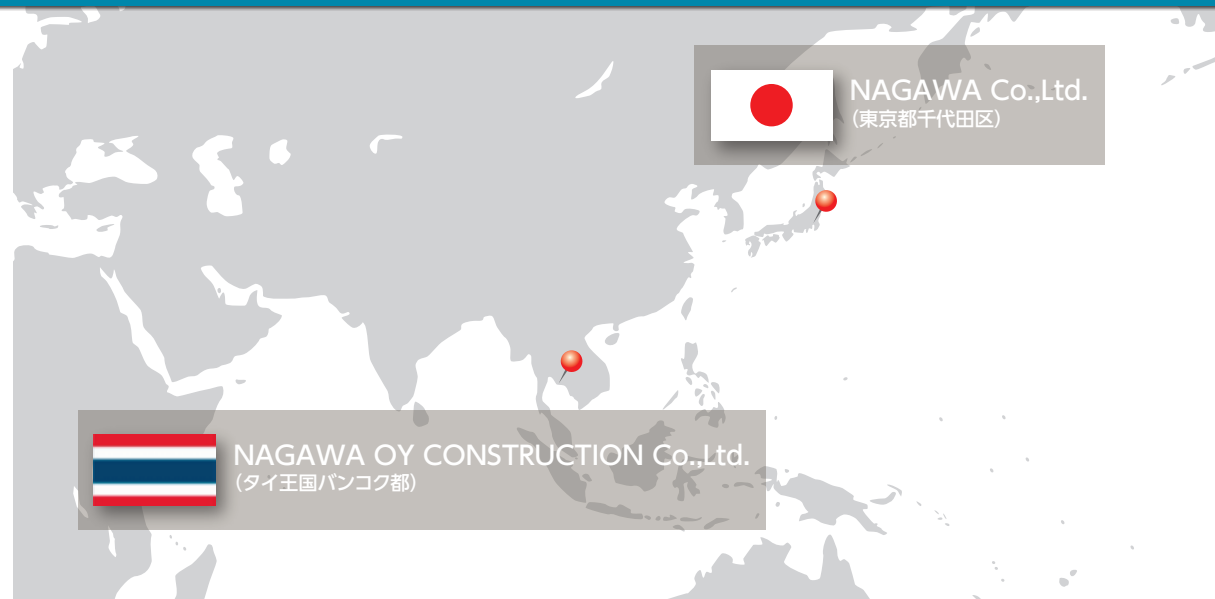


## ■ グループネットワーク



### 株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日  
 期末配当金受領株主確定日 3月31日  
 中間配当金受領株主確定日 9月30日  
 定時株主総会 毎年6月  
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
 特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
 同 連 絡 先 東京都府中市日鋼町1-1  
 電話 0120-232-711 (通話料無料)  
 郵送先 〒137-8081  
 新東京郵便局私書箱第29号  
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
 上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部  
 公告の方法 電子公告により行う  
 公告掲載URL  
<https://group.nagawa.co.jp/>  
 (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)

### ご案内

1. ご所有株式のうち、市場では売買できない単元未満株式(100株未満の株式)につきましては、当社に対し買取を請求し売却できる制度(単元未満株式買取制度)をご利用いただくことができます。
2. 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
3. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
4. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式会社 **ナガワ**

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-4-1 丸の内永楽ビルディング22F  
 Tel 03-5288-8666 (代表) Fax 050-3737-7624

**NAGAWA**  
 Social Creation Company

株式会社ナガワ

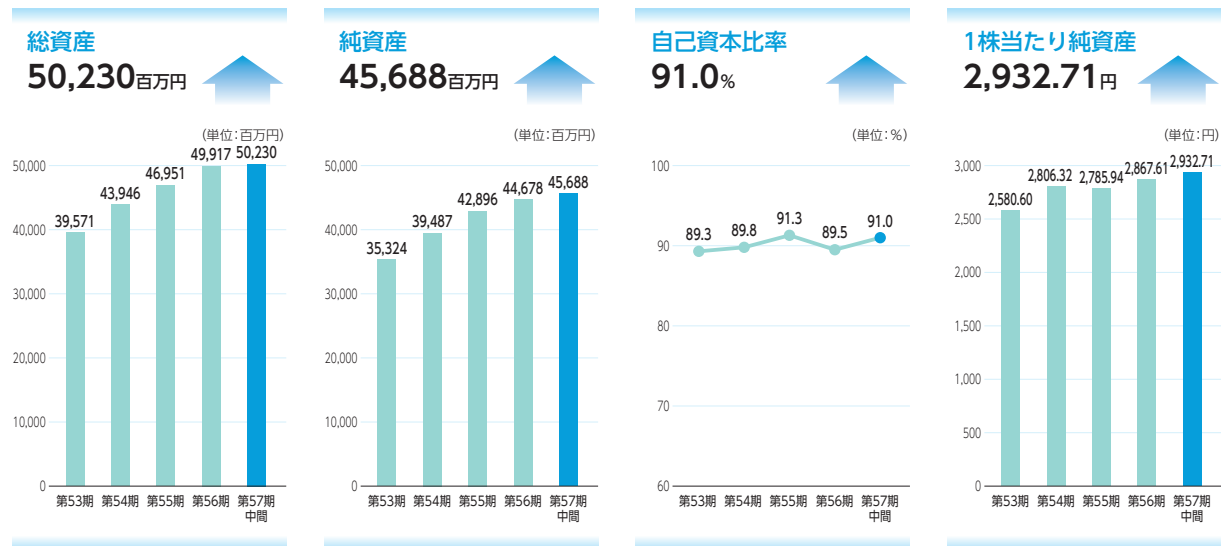
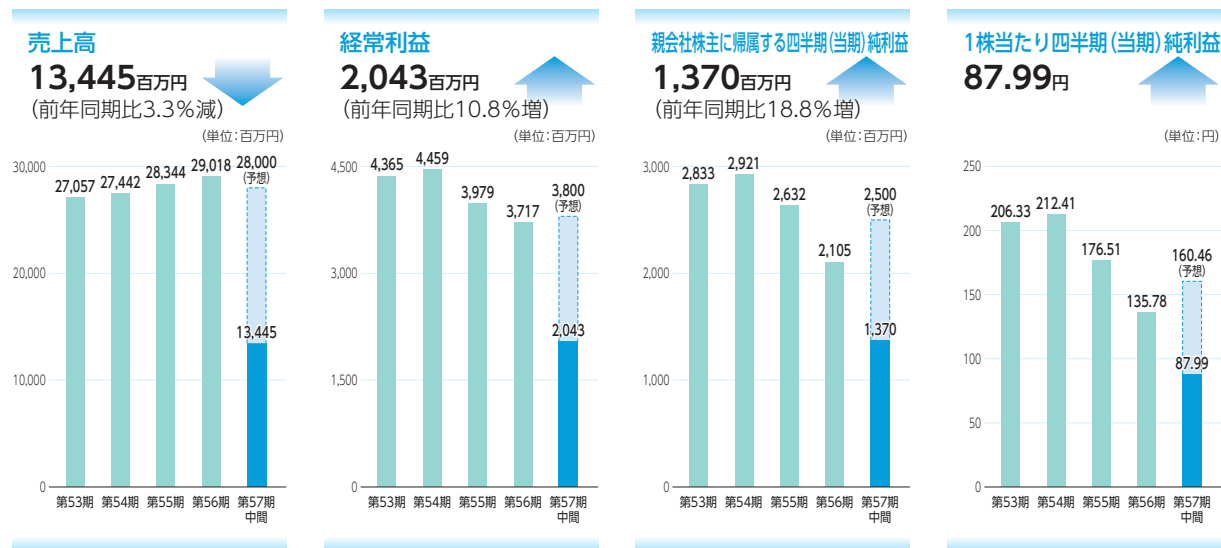


# 中間報告書

第57期(2020年4月1日～2020年9月30日)



## ■ ハイライト



## ■ トップメッセージ

### 経営理念

「明るく」「元気に」「前向きに」

### グループキーワード 2020年度

むげんしんか  
夢現進化

株主の皆様には、平素から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、第57期の事業年度上半期（2020年4月1日から2020年9月30日まで）を終了しましたので、ここに事業の概況についてご報告申し上げます。

当中間期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大における社会・経済活動の急速な停滞の影響から景気及び先行きは非常に厳しい状況となりました。経済活動の再開に伴い足下の景気動向には持ち直しの動きが見られるものの依然として先行きは不透明な状況が続いております。

その中で当第2四半期における売上高は134億4千5百万円、営業利益は18億4千7百万円、経常利益は20億4千3百万円となりました。

また、グループキーワードの「夢現進化」を実現すべく全社員が夢・目標に向かい着実に進化しております。

具体的には人材育成、技術者の確保、M&Aを積極的に行い事業環境の大きな変化にも適切に対応できる基礎固めを行い、さらに生産・物流体制の拡充に努め、一層の競争力を推し進めてまいりました。社会・経済様々なところで、アフターコロナによる地殻変動が発生しており適時適切な対応により大きなチャンスと捉えております。

2021年3月期を次なるステージに向けての飛躍の一步にしたいと考えております。

株主の皆様におかれましては、引き続きナガワグループにご期待いただき、ご支援賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

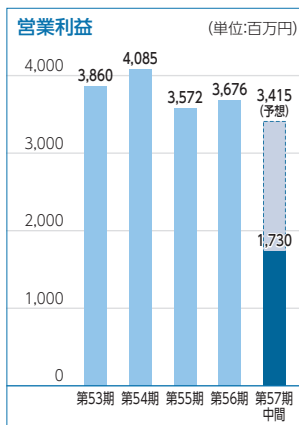
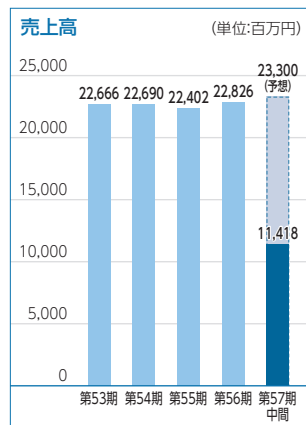
高橋 修

## ■ 事業別の概況

### ■ ユニットハウス事業

ユニットハウス事業におきましては、販売は常設展示場での特注ハウスの品揃え強化や、展示会キャンペーンの強化実施に努め、提案営業を強化してまいりました。レンタルは旺盛な需要に対応するため、生産体制強化・物流体制の強化はもちろん、施策的に工場からデポセンターへの準備移動を行い効率的な出荷体制の確立に努めてまいりました。コロナ禍の状況下、医療機関へ仮設診療所、PCR検査所、治療室等の需要に対し優先的に出荷対応してまいりました。

この結果、当事業のセグメント売上高は114億1千8百万円（前年同期比3.4%増）となりました。また、セグメント利益は、17億3千万円（前年同期比11.6%増）となりました。

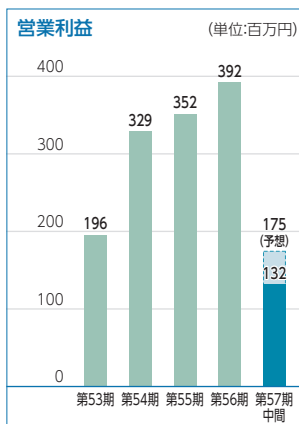
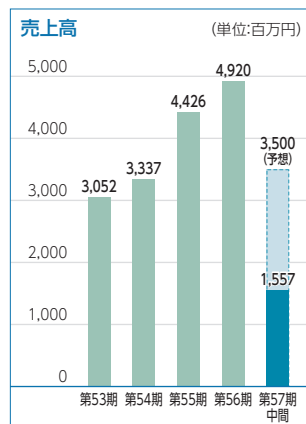


### ■ モジュール・システム建築事業

モジュール・システム建築事業におきましては、建設業界全般が新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を大きく受け民間設備投資需要の減退による苦戦を強いられました。その一方で、新しい分野への開拓、人材の融合も含め施工管理体制の充実と設計強化のためのシステム導入等もあわせて行い、体制整備にも注力してまいりました。

海外におきましては、タイでは日系企業進出案件を積極的に受注してまいりました。

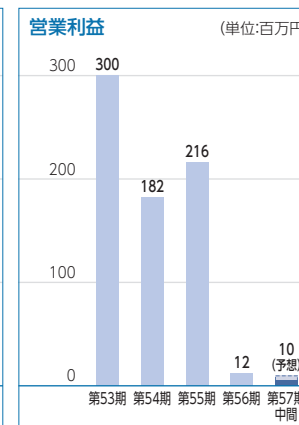
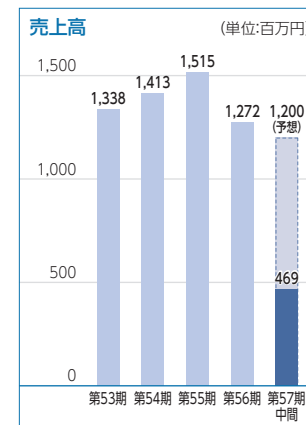
この結果、当事業のセグメント売上高は15億5千7百万円（前年同期比30.2%減）となりました。また、セグメント利益は、1億3千2百万円（前年同期比5.7%減）となりました。



### ■ 建設機械レンタル事業

建設機械レンタル事業におきましては、営業エリアである北海道南部建設市場の公共工事発注は減少、民間設備投資においては、主に観光産業の停滞により沈滞傾向でありました。このような環境下で地域に密着した営業活動の強化、貸与資産管理の緻密化による資産効率の向上、固定費の圧縮に努めてまいりました。

この結果、事業のセグメント売上高は4億6千9百万円（前年同期比26.0%減）となりました。また、セグメント利益については、5百万円（前年同期比77.0%減）となりました。



### ● 2021年3月期の連結業績予想

売上高	28,000百万円
営業利益	3,600百万円
経常利益	3,800百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	2,500百万円
配当の状況	60円



# ■ 連結財務諸表

## ■ 四半期連結貸借対照表の要旨

(単位：百万円)

科目	第56期末 2020年3月31日現在	第57期中間 2020年9月30日現在
資産の部		
流動資産	25,159	24,075
固定資産	24,757	26,155
有形固定資産	16,115	16,746
無形固定資産	126	170
投資その他の資産	8,516	9,237
<b>Point 1</b> 資産合計	<b>49,917</b>	<b>50,230</b>

(単位：百万円)

科目	第56期末 2020年3月31日現在	第57期中間 2020年9月30日現在
負債の部		
流動負債	5,059	4,387
固定負債	179	153
<b>Point 2</b> 負債合計	<b>5,239</b>	<b>4,541</b>
純資産の部		
株主資本	45,251	45,686
その他の包括利益累計額	△573	1
純資産合計	44,678	45,688
<b>Point 3</b> 負債純資産合計	<b>49,917</b>	<b>50,230</b>

**Point 1**

流動資産は、前連結会計年度末に比べ10億8千4百万円減少し、240億7千5百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金が増加した2億8千7百万円、受取手形が2億9千7百万円、売掛金が2億9千3百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ13億9千7百万円増加し、261億5千5百万円となりました。その主な要因は、投資有価証券が9億7千5百万円、貸与資産が5億2千4百万円、その他の有形固定資産が1億6千3百万円それぞれ増加した一方、繰延税金資産が2億6千1百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ3億1千2百万円増加し、502億3千万円となりました。

**Point 2**

流動負債は、前連結会計年度末に比べ6億7千2百万円減少し、43億8千7百万円となりました。その主な要因は、その他の流動負債が6億2千4百万円減少したこと等によるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ2千5百万円減少し、1億5千3百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ6億9千8百万円減少し、45億4千1百万円となりました。

**Point 3**

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ10億1千万円増加し、456億8千8百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金が4億3千6百万円、その他有価証券評価差額金が5億7千7百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は、91.0%となりました。

## ■ 四半期連結損益計算書の要旨

(単位：百万円)

科目	第56期中間 自 2019年4月1日 至 2019年9月30日	第57期中間 自 2020年4月1日 至 2020年9月30日
売上高	13,905	13,445
売上原価	8,532	7,791
売上総利益	5,372	5,653
販売費及び一般管理費	3,671	3,806
営業利益	1,700	1,847
営業外収益	150	209
営業外費用	6	12
経常利益	1,844	2,043
特別利益	0	24
特別損失	70	10
税金等調整前四半期純利益	1,774	2,057
法人税、住民税及び事業税	638	680
法人税等調整額	△8	6
法人税等合計	629	686
四半期純利益	1,144	1,370
非支配株主に帰属する四半期純損失	△9	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,153	1,370

**Point 4**

営業活動の結果得られた資金は、15億5千5百万円（前年同期比17.3%減）となりました。主な増加要因は税金等調整前四半期純利益が20億5千7百万円、減価償却費が14億3千5百万円、売上債権の減少額が5億4千9百万円等であり、主な減少要因は貸与資産の取得による支出が18億5千5百万円、法人税等の支払額が6億4千9百万円、たな卸資産の増加額が1億4千6百万円等によるものであります。

**Point 5**

投資活動の結果使用した資金は13億3百万円（前年同期比46.0%減）となりました。主な増加要因は投資有価証券の売却による収入が7億3千5百万円等であり、主な減少要因は投資有価証券の取得による支出が18億7千2百万円、社用資産の取得による支出が1億5千9百万円等によるものであります。

**Point 6**

財務活動の結果使用した資金は9億3千5百万円（前年同期は2億9千7百万円の獲得）となりました。その主な要因は配当金の支払額が9億3千4百万円等によるものであります。

## ■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位：百万円)

科目	第56期中間 自 2019年4月1日 至 2019年9月30日	第57期中間 自 2020年4月1日 至 2020年9月30日
<b>Point 4</b> 営業活動による キャッシュ・フロー	1,880	1,555
<b>Point 5</b> 投資活動による キャッシュ・フロー	△2,414	△1,303
<b>Point 6</b> 財務活動による キャッシュ・フロー	297	△935
現金及び現金同等物に 係る換算差額	21	△4
現金及び現金同等物の 増減額（△は減少）	△215	△687
現金及び現金同等物の 期首残高	15,719	14,575
現金及び現金同等物の 四半期末残高	15,504	13,887

## ■ NAGAWA's Products

### ユニットハウス事業

ナガワのユニットハウスは、約90%を工場で製作。あとは、現場でジョイントするだけ。強度も耐久性も折り紙付きの全溶接鉄骨構造。

全国の展示場にて多種多様なユニットハウスに触れていただき、多彩なニーズにも柔軟にお応えします。レンタルシステムは、「必要な時に、必要な大きさを、必要な期間だけ」お客様の設置条件に合わせてご利用いただけます。



### モジュール・システム建築事業

ナガワの「NEO SERIES」は、軽量鉄骨による進化したモジュール建築。

NEOシリーズは、自社工場で生産しているモジュール建築をさらに進化させた商品となります。軽量鉄骨造のメリットを最大限に発揮できる4大用途「工場」「倉庫」「事務所」「店舗」をメインに高品質・高機能・低コスト・短工期を追求しております。システム建築は、大空間を実現させ大容量の目的に対応しております。お客様の様々なご要望・見積り対応にも迅速かつ正確な見積書をご提供することができます。



### 建設機械レンタル事業

ナガワの建設機械は、土木・建設現場のニーズに合わせて、レンタルから中古販売まで。

利便性を追求した自社開発の製品をはじめ、メーカー各社の建設機械を豊富にラインアップ。用途に応じてレンタルから中古建機の販売まで。メンテナンスやサービス体制も万全なので、いつでも安心してお使いいただけます。



## ■ Nagawa News

### ■ Mergers & Acquisitions

2020年9月4日埼玉県の新ゼネコンである鳥海建工株式会社をグループ会社としました。新しい分野への進出、人材の融合も含めM&Aを推進してまいりました。今後においても新しい分野も見据え積極的にM&Aを展開していきます。



### ■ TVCM放映中

2020年10月より、より多くの皆様へナガワをお届けする為、ジャンルの異なる番組への提供を開始しました。足音のコツコツ、仕事のコツコツ、軽量鉄骨のコツコツとナガワ、コツコツCMもリニューアルしております。これからも様々な角度より当社サービスを広くお伝えしていきます。



毎週土曜日 朝8:00～ テレビ朝日系

日経スペシャル

カリアの夜明け

毎週火曜日 夜10:00～ テレビ東京系

## ■ 会社概要 (2020年9月30日現在)

商号	株式会社ナガワ NAGAWA Co.,Ltd.
創立	1966年7月21日 (昭和41年)
資本金	2,855百万円
本社所在地	〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-4-1 丸の内永楽ビルディング22F
決算期	3月31日
従業員数	476名
主な事業内容	1.ユニットハウス (商品名: スーパーハウス) の製造・販売・レンタル 2.システム・モジュール建築の設計・施工 3.建設機械器具のレンタル・販売 4.建設資材販売・リフォーム・土木工事・各種工事
取引銀行	三菱UFJ銀行 北洋銀行 みずほ銀行 三菱UFJ信託銀行 武蔵野銀行

### ■ 役員

代表取締役社長	高橋 修範	上席執行役員	高橋 学義
常務取締役	菅井 俊賢	上席執行役員	高橋 正敏
常務取締役	菅井 俊賢	上席執行役員	高橋 博之
常務取締役	新井 亮	執行役員	高橋 樹雄
取締役	濱野 新幹	執行役員	高橋 隆雄
社外取締役	木之瀬 大治	常勤監査役	高橋 隆雄
社外取締役	猪岡 修英	社外監査役	高橋 隆雄
社外取締役	西田 英樹	社外監査役	高橋 隆雄
社外取締役	高橋 淳子	社外監査役	高橋 隆雄

### ■ 許可・登録

国土交通大臣許可 (特-28)  
第21737号/建・大・左・と・石・屋・タ・鋼・筋・板・ガ・塗・防・内・絶・具  
(特-30) 電・解、(般-30) 管

一級建築士事務所  
東京都知事登録 第59856号  
JISQ9001:2015/ISO 9001:2015  
(本社製造技術本部、結城工場) 登録番号2720  
国土交通大臣認定鉄骨製作工場 (石狩工場)  
Rグレード認定番号 T F B R-193466  
国土交通大臣認定鉄骨製作工場 (仙台工場)  
Rグレード認定番号 T F B R-203885  
国土交通大臣認定鉄骨製作工場 (結城工場)  
Rグレード認定番号 T F B R-193468  
国土交通大臣認定鉄骨製作工場 (東員工場)  
Rグレード認定番号 T F B R-203383  
国土交通大臣認定鉄骨製作工場 (京都工場)  
Rグレード認定番号 T F B R-183119  
国土交通大臣認定鉄骨製作工場 (福岡工場)  
Rグレード認定番号 T F B R-151634

## ■ HPのご案内



企業サイト

<https://group.nagawa.co.jp/>

当社IRのより詳細な情報や当社の事業、最新の動向については、企業サイトよりご確認ください。



NAGAWA  
Online shop

<https://www.nagawa.co.jp/>

## ■ 株式の状況 (2020年9月30日現在)

### ■ 株式の状況

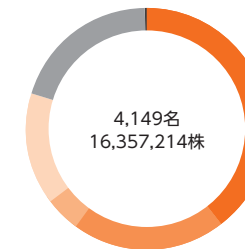
発行可能株式総数	30,000,000株
発行済株式の総数 (自己株式778,192株を含む)	16,357,214株
1単元の株式数	100株
株主数	4,149名

### 大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
THE SFP VALUE REALIZATION MASTER FUND LTD.	2,046	12.50
高橋 修	2,010	12.28
高橋 学	1,000	6.11
一般財団法人ナガワひまわり財団	1,000	6.11
菅井 賢志	741	4.53
株式会社北洋銀行	683	4.17
有限会社エヌ・テ一商会	650	3.97
株式会社三菱UFJ銀行	610	3.72
THE CHASE MANHATTAN BANK, N.A. LONDON SPECIAL OMNIBUS SECS LENDING ACCOUNT	534	3.26
高橋 悦雄	484	2.96

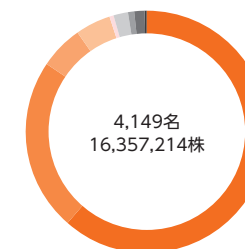
(注) 1. 持株比率は自己株式 (778,192株) を控除して計算しております。  
2. 当社は、778,192株の自己株式を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

### 所有者別株式分布状況



個人・その他	6,463,660株	3,810名 (39.52%)
外国法人等	3,358,045株	52名 (20.53%)
自己名義株式	778,192株	1名 (4.76%)
金融機関	2,476,100株	24名 (15.14%)
その他の法人	3,266,018株	244名 (19.97%)
金融商品取引業者	15,199株	18名 (0.09%)

### 所有株数別株式分布状況



5,000単元以上	10,054,032株	10名 (61.47%)
1,000単元以上	3,783,500株	19名 (23.13%)
500単元以上	955,240株	13名 (5.84%)
100単元以上	783,222株	33名 (4.79%)
50単元以上	90,600株	14名 (0.55%)
10単元以上	313,769株	182名 (1.92%)
5単元以上	105,616株	174名 (0.65%)
1単元以上	265,522株	2,050名 (1.62%)
1単元未満	5,713株	1,654名 (0.03%)